

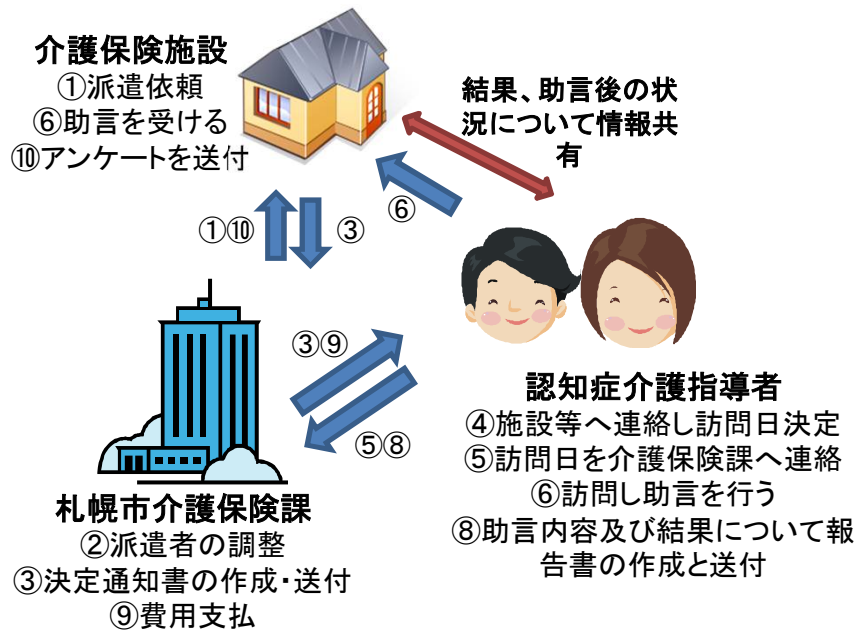
2-3 地域の施設・事業所の認知症対応力向上に向けた取り組み

札幌市認知症ケアスーパーバイズ事業(札幌市)

【活動の概要】認知症ケアに係る課題を抱える介護保険施設等が、認知症介護指導者等の援助者から、個別具体的な助言(スーパーバイズ)をもらいケアに活かすことで、介護保険施設等職員のケアの質の向上及び利用者の生活の質の向上を目指す事業であり、札幌市介護保険課と指導者との協働により、平成25年から開始。

取り組みの発展と成果

介護保険施設等が抱えている認知症の個別ケアに係る課題(入居している認知症の利用者のBPSDへの対応やアセスメントの視点など)について、認知症介護指導者が直接、依頼があった事業所を訪問し、職員へ助言を行う。



- ・同一利用者(事例)についての相談利用は概ね2回まで。
- ・1回の派遣につき、2時間半程度を想定。